

# 新型コロナ感染症蔓延下における 薬剤師の地域貢献の実態及び意識調査

一般社団法人 茅ヶ崎寒川薬剤師会

○小林きぬ子・原みよ子・花島邦彦・森川厚子・大久保敦子

神奈川県薬剤師会学術フォーラムinハマヤク

演題：新型コロナウイルス感染症蔓延下における  
薬剤師の地域貢献の実態及び意識調査

所 属：一般社団法人 茅ヶ崎寒川薬剤師会

発表者：小林 きぬ子

既に申告しましたように、本演題発表に関連して、  
開示すべきCOI関連にある企業等はありません

**本演題は、2022年10月に開催された  
第55回日本薬剤師会学術大会（宮城・  
仙台）において口頭発表した演題に一部  
データを加え、加筆修正したものです。**

# 調査方法

当会会員薬局にアンケート用紙を送付し、郵送にて回収した。会員薬局に勤務する会員以外の薬剤師にも回答を求めた。学生に対する調査は、2022年4月に当地区及び藤沢市、鎌倉市にて実務実習を受けていた5年生に回答を求めた。

調査内容は、ワクチンの希釈・分注作業、PCR等無料検査事業、抗原検査キット販売、陽性患者宅への宅配、ラゲブリオ対応に対し、参加の有無、参加理由、不参加理由、事業への考え、今後の参加希望等である。

# 回答数

アンケート配布薬局数：81店舗（会員薬局全店舗）

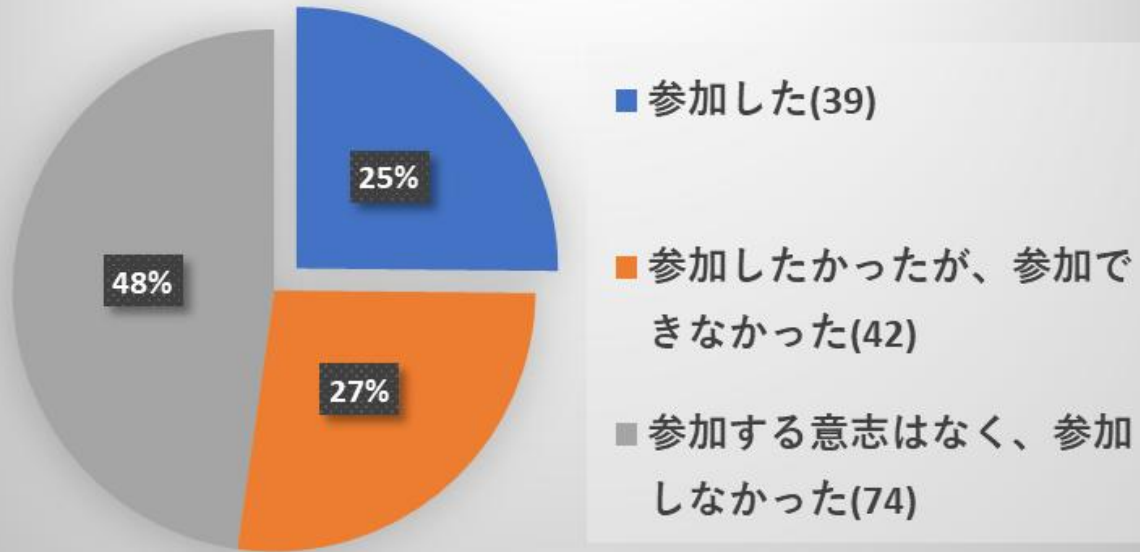
回答薬剤師数：157名（会員70名、非会員87名）

アンケート配布学生数30名（集団講習会参加全学生）

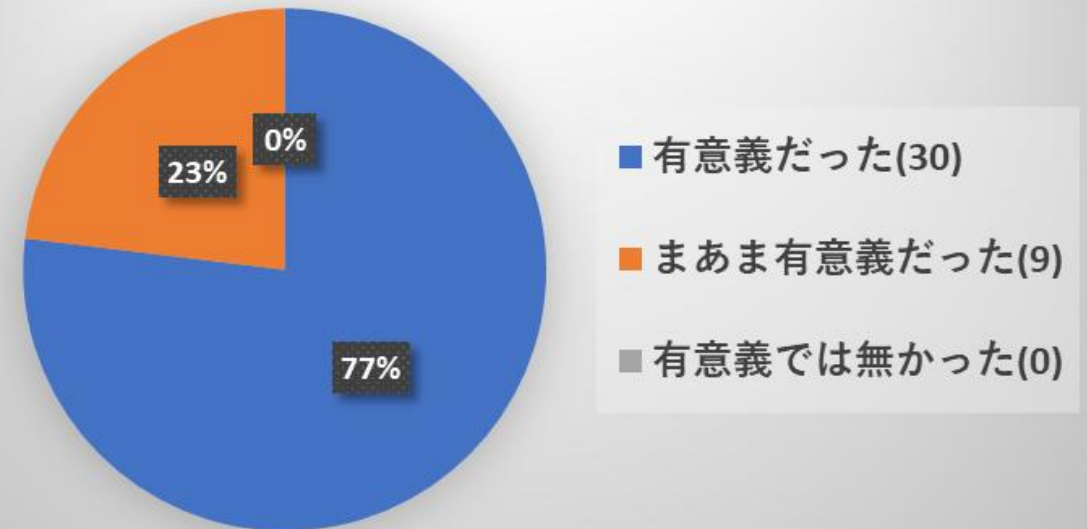
回答学生数：30名

# ワクチン希釈・分注

## 参加の意志

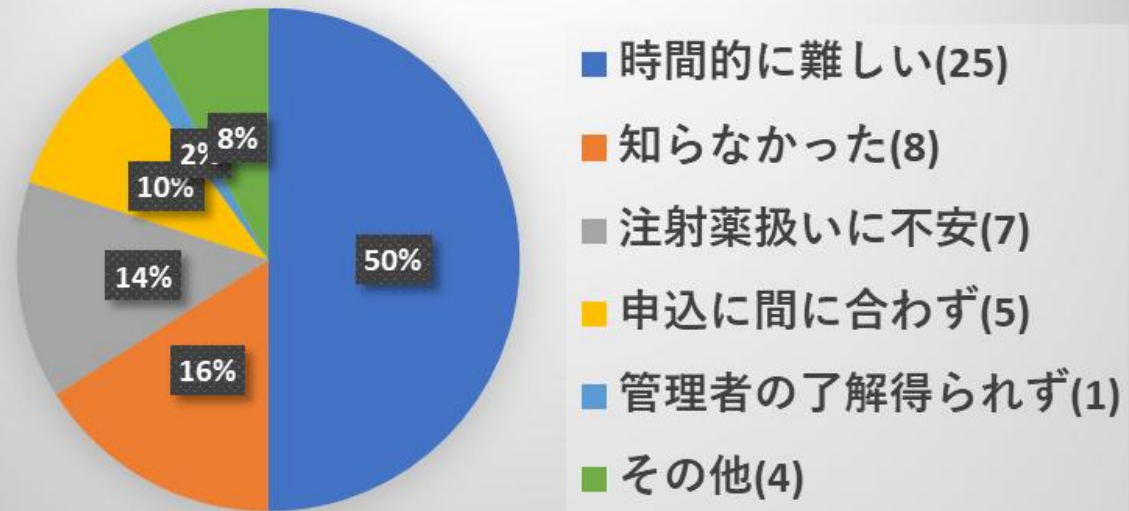


## 参加後の感想

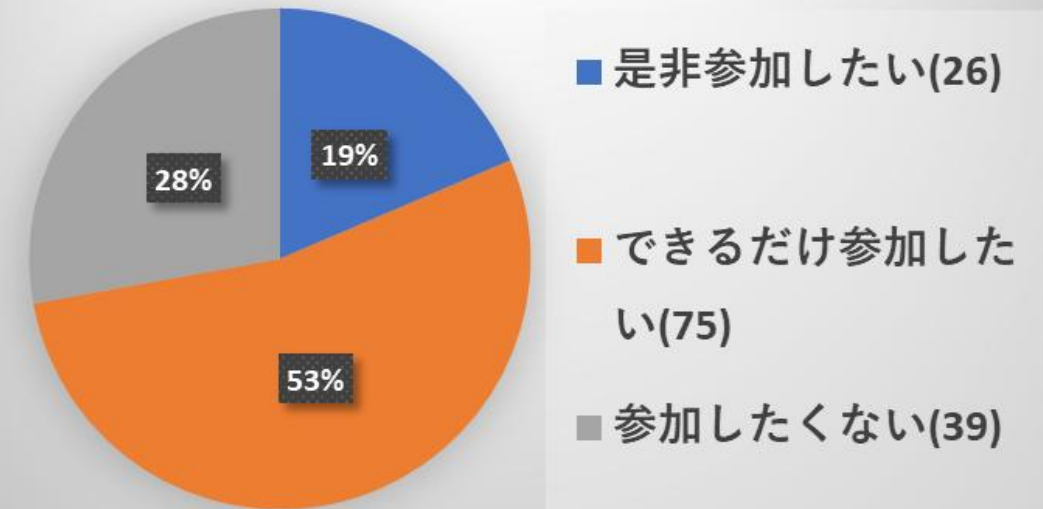


# ワクチン希釈・分注

## 参加したくても参加できなかった理由

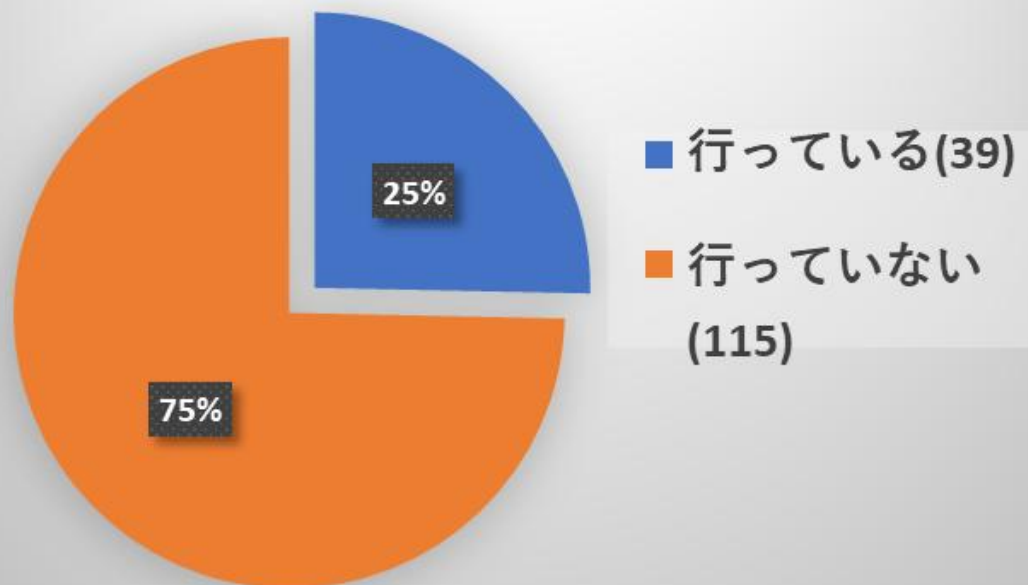


## 今後の希望

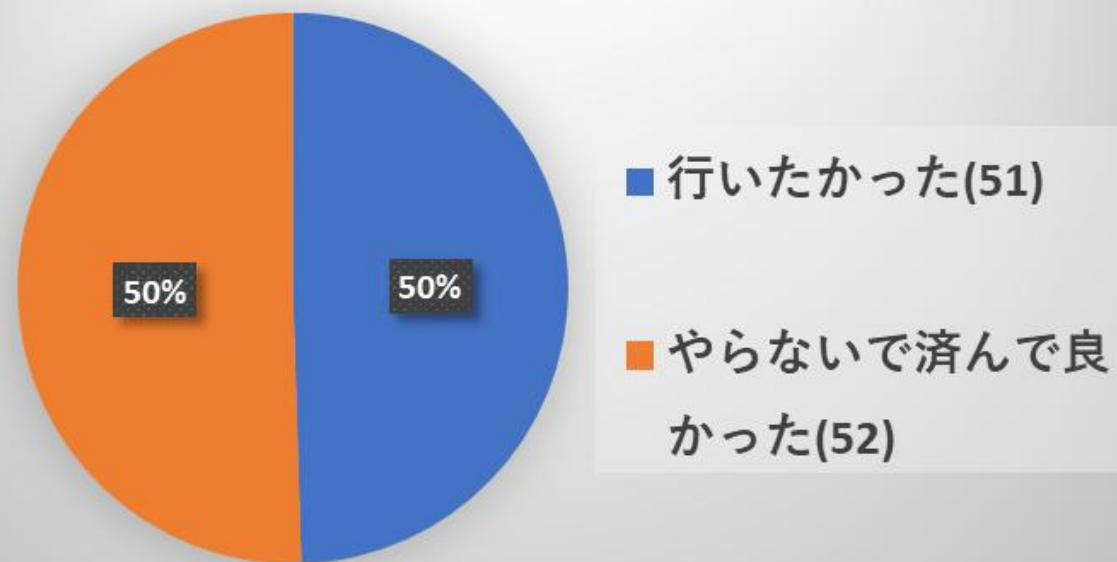


# PCR等検査無料化事業

## 無料検査の実施状況

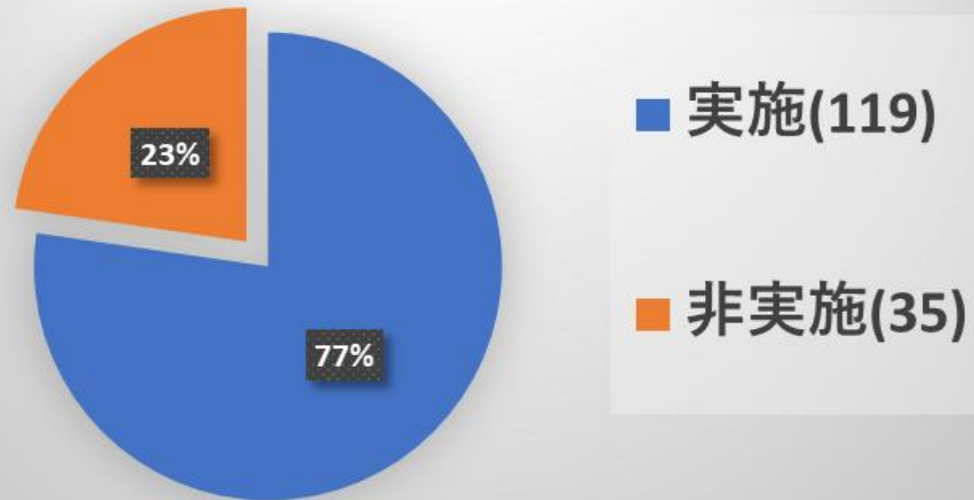


## 行っていない薬剤師の意識

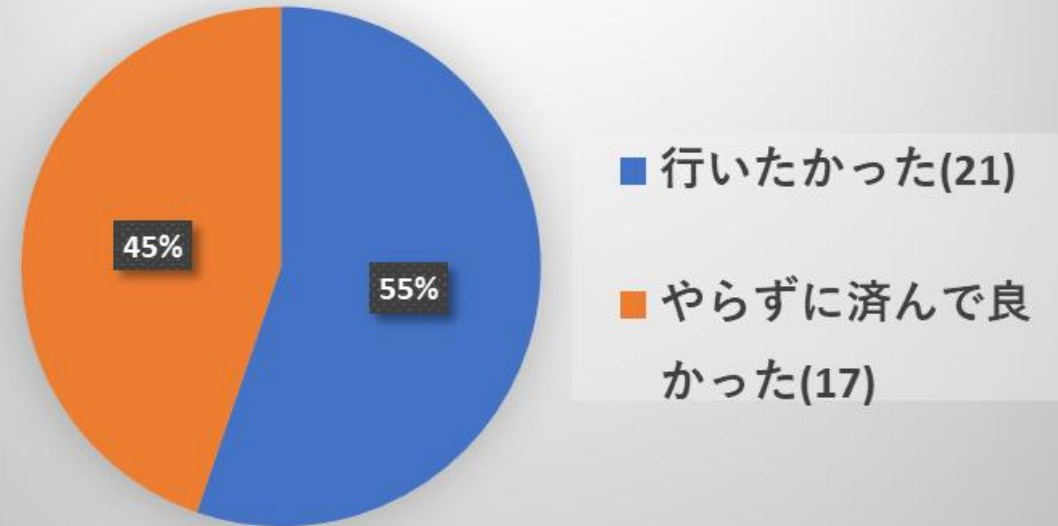


# 陽性患者宅への宅配事業

## 実施状況

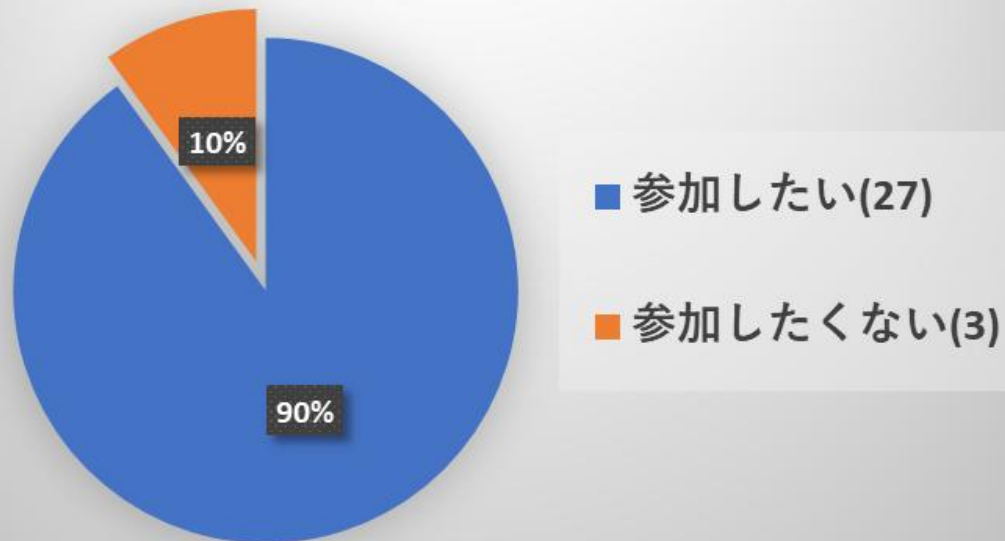


## 非実施者の意向

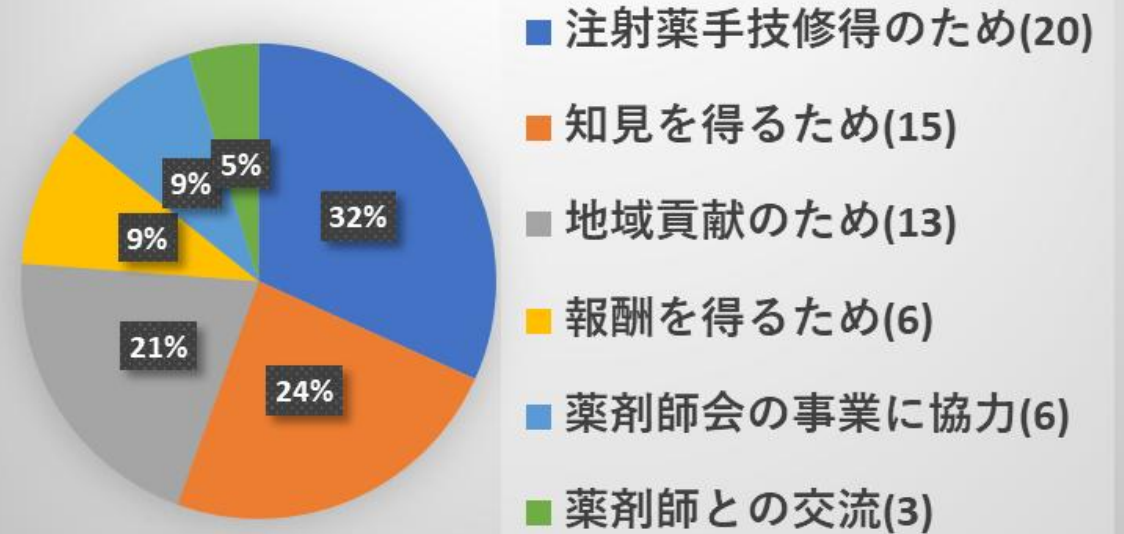


# ワクチン希釈・分注（薬学生）

## 参加希望

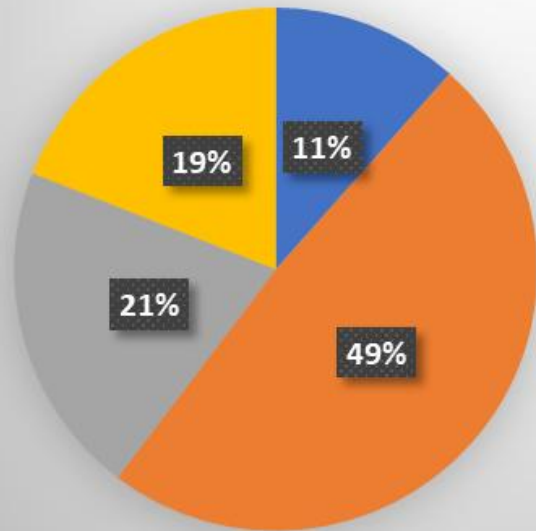


## 希望理由（複数回答可）



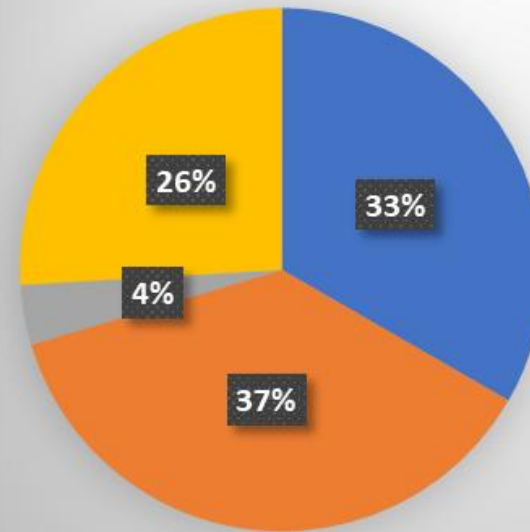
# P C R等検査無料化事業に対する今後の希望

## 現役薬剤師



- 積極的に参加したい(14)
- できれば参加したい(59)
- 参加したくない(25)
- 報酬次第(23)

## 薬学生（実習生）



- 積極的に参加したい(9)
- できれば参加したい(10)
- 参加したくない(1)
- 報酬次第(7)

# 湘南東地域のコロナ対応（含：非会員）

地域	薬局数 (含：非会員)	検査キット販売		PCR等無料検査事業	
		実施薬局数	実施率	実施薬局数	実施率
藤沢	226	50	22%	41	18%
茅ヶ崎・寒川	115	31	27%	17	15%
鎌倉	95	39	41%	9	9%
合計	436	120	28%	67	15%

2022年2月

# 神奈川県認定薬局のコロナ対応

認定種別	県内薬局数 (含：非会員)	検査キット販売		PCR等無料検査事業	
		実施薬局数	実施率	実施薬局数	実施率
地域連携薬局	201	73	36%	65	32%
健康サポート薬局	174	60	35%	37	21%
くすりと健康相談薬局	262	128	49%	45	17%

2022年4月26日

厚労省・部会 健サポ認定、**カネで釣らないと**

**「手を挙げる薬局いない」**

RISFAX2024年10月4日（医薬経済社）より

# 考察

薬剤師法に薬剤師の任務として公衆衛生の向上及び増進が明示されており、調剤報酬改定においても災害時等の地域貢献が求められているが、少なからず参加を拒否する薬剤師が存在し、報酬次第で参加するという薬剤師も多いこと、学生でも報酬次第で参加を考えると回答した学生が多いことを確認した。

現役薬剤師だけでなく学生の段階から、倫理教育や地域貢献の重要性を教育する必要性を感じた。